

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2025年 2月 7日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	プロセス放射線モニター系排気筒モニター制御盤において、「ヒータ1異常」表示ランプの点灯が認められたため、当該機器を点検・修理。 なお、本件は表示ランプ回路の異常のみであり温度制御は可能であることから、系統機能への影響はない。	GIII	2月4日
2	4号機	中央制御室火災受信盤の電源切替スイッチにおいて、接点不良(スイッチ内部の接点が本来交流電源から供給される場所、バッテリー給電になっていた)が認められたため、当該切替スイッチを点検・修理。 なお、当該スイッチを「入」「切」をおこない接点が復帰したことにより、本来の交流電源からの供給に復旧となった。	GIII	2月5日